



2021年10月28日

新型BMW X3およびBMW X4をベースにしたMモデルが誕生

走行性能を高めたMパフォーマンス・モデルBMW X3 M40i、BMW X3 M40d、BMW X4 M40i

サーキット走行を目的としたMハイ・パフォーマンス・モデルBMW X3 MおよびBMW X4 M

日本初認可のハンズ・オフ機能等の充実した安全機能・運転支援システムを搭載

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：クリスチャン・ヴィードマン）は、プレミアム・ミドル・クラスのBMW X3およびBMW X4をベースにしたMモデルを、全国のBMW正規ディーラーにおいて、本日より販売を開始する。納車は、来年春以降を予定している。

BMW M社が開発する高性能マシンMモデルには、2つのカテゴリーがある。1つはサーキットでの走行を可能としたMハイ・パフォーマンス・モデル、もう1つはサーキットで培われた技術を余すことなく取り入れ走行性能を高めたMパフォーマンス・モデルである。

今回発表のBMW X3 MおよびBMW X4 MはMハイ・パフォーマンス・モデルに、BMW X3 M40i、BMW X3 M40dおよびBMW X4 M40iは、Mパフォーマンス・モデルに位置付けられる。

安全機能・運転支援システムにおいても、最新世代へと進化している。高性能3眼カメラ&レーダー、および高性能プロセッサーによる高い解析能力の最先端運転支援システムが標準装備となり、高速道路での渋滞時において、ドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援システム「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」が装備され、一定の条件下において、ステアリングから手を離しての走行が可能となっている。

メーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	希望小売価格
BMW X3 M40i	¥ 8,830,000
BMW X3 M40d	¥ 9,020,000
BMW X3 M Competition	¥ 13,110,000
BMW X4 M40i	¥ 9,200,000
BMW X4 M Competition	¥ 13,380,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。
また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル、AT仕様。

コネクティビティにおいても、大幅な進化を遂げている。「オーケー、BMW」と話し掛けることで、車両の

操作、目的地の設定等が可能である。Apple CarPlayへの対応、BMW コネクテッド・ドライブ標準装備により、スマートフォンで事前に検索した目的地を車両に送信する等、利便性を大幅に高めている。

ドライビング・ダイナミクス

BMW X3 M Competition および BMW X4 M Competition には、最高出力 510 PS (375kW) / 6,250rpm、最大トルク 620Nm/2,750-5,450rpm を発揮する直列 6 気筒 BMW M ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンを搭載し、0-100km/h 加速は 3.8 秒*を実現している。圧力損失を最小限にし、流体抵抗も極めて低く抑えることでレスポンスを最適化し高効率を実現する吸気ダクト、重量を最適化し高回転まで最大限かつ安定したパワー供給を実現する鍛造ピストン、最適化されたブースト圧で迅速かつダイナミックなレスポンスを発揮し低回転時でも高いトルクを実現するツイン・ターボ・チャージャーを採用するなど、サーキットで培われた多くの技術を、余すことなく採用している。ボディ含め、ドライブ・トレーンを構成する各種パーツには、アルミニウムを多用することで、軽量化をはかり、運動性能を高めている。さらに、アダプティブ M サスペンションを標準装備することで、スポーツ・ドライビングのみならず、街中走行時の乗り心地向上も実現している。よりハードなサーキットでの走行を可能とするため、耐熱、耐フェード性能に優れた大径ブレーキ・ディスク、軽量化された 6 ポッド M コンパウンド・ブレーキを標準装備している。トランスミッションには、ドライブルック付きの 8 速 M ステップトロニック・オートマチック・トランスミッションを採用し、サーキット走行から、快適な街中の走行まで、あらゆる場面に対応する。

*: ヨーロッパ仕様値。

BMW X3 M40i および BMW X4 M40i には、最高出力 388PS (285kW) / 5,800、最大トルク 500Nm/1,800-5,000rpm を発揮する直列 6 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンを搭載し、BMW X3 M40d には、最高出力 340PS (250kW) / 4,400rpm、最大トルク 700Nm/1,750-2,250rpm を発揮する直列 6 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ディーゼル・エンジンを搭載している。また、BMW のインテリジェント 4 輪駆動システム「BMW xDrive (エックス・ドライブ)」や、アダプティブ M サスペンション、M ディファレンシャルによって、悪路でも安定したコントロールとスポーティな走りを実現することが可能となっている。

ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能を搭載

BMW 社が国内認可取得モデルとして初めて導入したハンズ・オフ機能が搭載される。「ハンズ・オフ機能付き渋滞運転支援機能」とは、高速道路^{*1}での渋滞時において、ドライバーの運転負荷を軽減し安全に寄与する運転支援システムである。この機能は、ドライバーが絶えず前方に注意するとともに、周囲の道路交通や車両の状況に応じて直ちにハンドルを確実に操作することができる状態にある限りにおいて、ステアリングから手を離して走行が可能^{*2}となる。

*1: 高速自動車国道法に定める高速自動車国道、及び指定都市高速道路に分類される道路が対象。

*2: SAE International (Society of Automotive Engineers) が定めるレベル 2 の段階であり、自動運転ではなく、前方注視が必要となるなど、ある一定の条件が必要。

安全機能・運転支援システム「ドライビング・アシスト・プロフェッショナル」を標準装備

高性能3眼カメラ&レーダー、および高性能プロセッサーによる高い解析能力によって、より精度と正確性が向上した、最先端の運転支援システムを標準装備している。アクティブ・クルーズ・コントロール（ストップ&ゴー機能付）、レーン・チェンジ・ウォーニング（車線変更警告システム）およびレーン・ディバーチャー・ウォーニング（車線逸脱警告システム）、ステアリング&レーン・コントロール・アシスト、サイド・コレジョン・プロテクションおよび衝突回避・被害軽減ブレーキ（事故回避ステアリング付）、クロス・トラフィック・ウォーニング、ペダル踏み間違い急発進抑制機能を、標準装備としている。

さらに標準装備となるパーキング・アシスタントには、車両が直前に前進したルート最大50mまでを記憶し、その同じルートをバックで正確に戻ることが可能となるリバース・アシスト機能が採用されている。日本に多数点在する細い道での対向車とのすれ違いに困った際など、安全かつ正確に、元のルートに復帰することが可能となる。

BMW コネクテッド・ドライブ

BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報をITネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして2013年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2021年夏には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「My BMW」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わっている。

BMW Intelligent Personal Assistant（インテリジェント・パーソナル・アシスタント）

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントは、AI技術を活用することで、音声会話だけで車両の操作、情報へのアクセスが可能となるBMW最新の機能である。今までの音声入力と異なり、より自然な会話に近い言葉で、ドライバーの指示や質問を理解し、適切な機能やサービスを起動可能にする他、使用頻度に応じてドライバーの好みを学習し、長く乗り続けるほどドライブにおける真のパートナーとしての役割を担うことが可能となる。そして、BMWのインテリジェント・パーソナル・アシスタントの最たる特徴は、ドライバーがシステムの「名前」を自由に付けることが可能な点である。例えば、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントを起動する際、「OK, BMW（オーケー・ビー・エム・ダブリュー）」だけでなく、「4シリーズ」と、呼びかける言葉を任意に設定することが可能なため、より身近な存在としてストレス無く使用することが出来る。

Amazon Alexa

Alexaは、Amazonが提供するクラウドベースの音声サービスあり、全世界で利用され、日本においても、日

本語による音声サービスが提供されている。Alexa は、Amazon Echo シリーズなどのデバイスに搭載されており、Alexa に話しかけるだけで天気予報やニュースの確認、音楽ストリーミングの再生、Amazon.co.jp でのショッピング、対応するスマートホームデバイスの操作などが可能になる。BMW X3 および BMW X4 を、オーナーのスマートフォン上アプリ「My BMW」を使用して、Alexa と連携させることにより、自宅ながら、Alexa の様々なサービスや機能を利用することが可能となる。

3年間の主要メンテナンスが無償となる BMW サービス・インクルーシブ・プラス

3年間の主要メンテナンス無償提供、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」が全車に付帯されている。この「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」は、2016 年より BMW 全モデルに標準装備された新しいメンテナンス・パッケージであり、顧客に対してより安心なドライブを提供している。

主な車両諸元

- BMW X3 M40i
全長 4,725mm、全幅 1,895mm、全高 1,675mm、ホイールベース 2,865mm、車両重量 1,920kg、車両総重量 2,195kg、排気量 2,997cc、直列 6 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 388PS (285kW) / 5,800rpm、最大トルク 500Nm/1,800rpm-5,000rpm、WLTC 燃料消費率 10.5km/L、JC08 燃料消費率 11.9km/L。
- BMW X3 M40d
全長 4,725mm、全幅 1,895mm、全高 1,675mm、ホイールベース 2,865mm、車両重量 2,050kg、車両総重量 2,325kg、排気量 2,992cc、直列 6 気筒ディーゼル・エンジン、最高出力 340PS (250kW) / 4,400rpm、最大トルク 700Nm/1,750rpm-2,250rpm、WLTC 燃料消費率 13.8km/L、JC08 燃料消費率 16.3km/L。
- BMW X3 M Competition
全長 4,725mm、全幅 1,895mm、全高 1,675mm、ホイールベース 2,865mm、車両重量 2,020kg、車両総重量 2,295kg、排気量 2,992cc、直列 6 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 510 PS (375kW) / 6,250rpm、最大トルク 620Nm/2,750rpm-5,450rpm、WLTC 燃料消費率 9.1km/L。
- BMW X4 M40i
全長 4,760mm、全幅 1,940mm、全高 1,620mm、ホイールベース 2,865mm、車両重量 1,880kg、車両総重量 2,155kg、排気量 2,997cc、直列 6 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 388PS (285kW) / 5,800rpm、最大トルク 500Nm/1,800rpm-5,000rpm。
- BMW X4 M Competition
全長 4,760mm、全幅 1,925mm、全高 1,620mm、ホイールベース 2,865mm、車両重量 2,020kg、車両総重量 2,295kg、排気量 2,992cc、直列 6 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 510 PS (375 kW) /

6,250rpm、最大トルク 620Nm/2,750rpm-5,450rpm。

本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>